

サーモンパークの樹木

1 クロビイタヤ 黒皮板屋 学名 *Acer miyabei* Maxim. ムクロジ科

樹木の高さ15から20m

葉は5から15cmの扁五角形に中裂し、先端はとがり、両面とも脈状に毛がある。基部は心形で葉柄は長さ4～15cm。

花は淡黄色、雄花と両性花が別々の散房花序につく。萼片と花弁は5個、雄しべ8個。

花期は5から6月

翼果はほぼ水平に開き、翼果の長さは5から6cm、果実に毛が密生する。

北海道では胆振、日高、十勝に自生するが、産地は少ない。

学名のミヤベは、この種を発見した宮部金吾博士による。

用途は器材材、公園樹

2 キハダ 黄膚 学名 *Phellodendron amurense* Rupr. ミカン科

樹木の高さ25m

樹皮は淡褐色から淡黄灰褐色、縦に浅く避け、内皮は鮮黄色。

葉は奇数羽状複葉で長さ20から40cm。小葉は5から13個で卵状楕円形、

長さ5から10cm 先は細くとがる、下面は粉白色で細かい網目が目立つ。

雌雄異株、花は淡黄色で径6から8mm。花は5数性で、萼裂片は小さく5裂、花弁5個。

雄しべは5個、雌しべは退化している。雌花では退化雄しべの痕跡が5個あり、雌しべ1個。

花期は5から6月

用途は内皮を薬用、公園樹、器具材

3 オニグルミ 鬼胡桃 学名 *Juglans ailanthifolia* Carr. クルミ科

樹木の高さ20m

小枝は太く灰褐色

葉は大きく奇数羽状複葉で長さ20から50cm。小葉は9から21個で卵状楕円形

縁に細かい鋸歯がある。葉面や羽軸に星状毛が密にあるが上面のものは後に落ちる。

雄花序は下垂し、長さ10から30cm。雌花序枝先に直立する枝に10から20個つく。

雌花の2個の花柱は赤色で目立つ。

花期は6から7月

用途は家具材、銃床、公園樹、種子は食用

4 ミズキ 水木 学名 *Cornus controversa* Hemsley ミズキ科

樹木の高さ15から20m

大枝は水平に広がるので、テーブル状の特異な樹形になる。

葉は広卵形から楕円形で長さ5から12cm、表面は緑色、裏面は白緑色で軟毛が密にあり柄は長い。

花は白色で4数性、径6から7mm、萼筒に白色の圧毛がある。

花期は6から7月

果実は球形で6から7mm、表面に短毛があり、緑色から赤色になり黒色に熟す。

用途は街路樹、公園樹、器具材、こけし

5 エゾノウワミズザクラ 蝦夷の上溝桜 学名 *Prunus padus* L. バラ科

樹木の高さ15m

葉は倒卵形で長さは6から10mm、先端は急にとがり、基部は円形またはくさび形である。

葉柄長さ1～2cm、托葉は線形で長さ1.5から2.5cm、蜜腺が葉柄の上部にある。

花は白色で径1.2cm内外、花序は下垂し房状に多数つく。雄しべが花弁よりも短いのはこの種の特徴

花期は5月下旬から6月。

果実は球形で8から10mm、赤色から黒色に熟す。

用途は樹皮を染料、公園樹

6 エゾマツ 蝦夷松 学名 *Picea jezoensis* Carr.

樹木の高さ30から40m、太さ1.5m

樹皮はアカエゾマツに比較して黒褐色である。

葉は線形で1～2cm、先端がとがる。

花は雄花は楕円形で長さ1.5から2cm紅色で黄色の花粉を出す。雌花は小枝の

先につき紅紫色の円柱形で直立し長さ2から2.5cmである。

花期は5から6月。

用途は建築材、楽器材、パルプ

北海道の木に指定されている。

7 エゾイタヤ 蝦夷板屋 学名 *Acer mono* Maxim. ムクロジ科

樹木の高さ20m

葉は対生し長い柄があり扁五角形で5から7個に中裂から浅裂する。変異が大きい。

花は黄緑色で雄性花と両生花がまざる。萼片と花弁は5個雄しべ8個

花期は5月

果実は翼果で翼の開度は90度内外

用途は公園樹、街路樹、器具、楽器材、スキー

8 ハリギリ 針桐 学名 *Kalopanax pictus* Nakai ウコギ科

樹木の高さ20m

枝は太く灰色で鋭い刺がある。

葉は大きく枝先に集まってつき、長い柄があり葉の長さ10から30cmで5から9個に裂ける。

花は淡黄色で枝先に球形の散形花序につく。花は5数性で径5mm内外、花弁5個、雄しべ5個。花柱の先端は2裂する。

花期は8から9月

果実は球形で径4から5mm、黒色に熟する。

用途は建築材、家具材、器具材、公園樹

9 シラカンバ 白樺 学名 *Betula platyphylla* var. *japonica* Hara カバノキ科

樹木の高さ20から25m、太さ30から40cm

群生することが多い。樹皮は白く、横向きの皮目があり、薄く紙状にはげる。

葉は三角状卵形で長さ5から8cm、基部はほぼ切形で側脈は6から8対ある。

雄花序は尾状で黄褐色、枝先から1～2個垂れる。雌花序は長さ2から3cmの円筒形で

枝先に上向きにつくが、果実は垂れ下がる。

花期は5月

用途は庭園樹、公園樹、街路樹、器具材、工芸材、パルプ材、割り箸

10 エゾイタヤ 7項に同じ

11 ケヤマハンノキ 毛山榛の木 学名 *Alnus hirsuta* Turcz. カバノキ科

樹木の高さ20m

樹皮は紫褐色を帯びて平滑、横長で灰白色の皮目が目立つ。

小枝や葉の裏面、花序の枝に褐色の毛が密にある。

葉は広楕円形から広卵形で長さ6から12cm、側脈は6から8対あり特に脈上に褐色の毛が多い。

葉縁は浅い欠刻状で重鋸歯になる。

雌雄異株で雄花序は尾状で枝先から垂れて長さ7から9cm。雌花序は長楕円形で長さ4mmで

雄花序の枝元に3~5個つく。

花期は4月

果実は松かさ状で長さ1.5から2.5cmで中に狭い翼のある果実がある。

用途は土木材、器具材、砂防材、公園樹、街路樹

12 キハダ 2項に同じ

13 エゾイタヤ 7項に同じ

14 ハルニレ 春榆 学名 *Ulmus davidiana* var *japonica* Nakai ニレ科

樹木の高さ30m、太さ1.5m

樹皮は灰褐色で不規則に縦に裂ける。

葉は倒卵形から楕円形で長さ3から8cm、縁に重鋸歯がある。葉は左右やや不同で平行な側脈が目立つ。

花は赤褐色、両性花の花被はロート状、雄しべは通常4個で花柱は太く2裂する。

花期は4から5月

果実は膜質の翼がある倒卵形で長さ10から15mmで先は円く凹む。

用途は公園樹、街路樹、家具材、器具材、楽器材

15 キタコブシ 北辛夷 学名 *Magnolia kobus* var *borealis* Sarg. モクレン科

樹木の高さ20m

冬芽の花芽は毛のある大きな鱗片に包まれている。

葉は広倒卵形で長さ10から18cm、柄は1.5から1.8cm。

花は白色で径12cm内外、中心部(雌しべと雄しべ)は紅紫色を帯びる。萼片は3個で小さく、

花弁6個雄しべと雌しべは多数らせん状につく。

花期は5月

果実は集合果で長楕円形長さ7から10M。種子は熟すと赤色になり小豆状で長さ8から9mm。

用途は公園樹、街路樹、家具材、器具材、薬用

16 ハリギリ 8項に同じ

17 ヤマグワ 山桑 学名 *Morus bombycis* Koidz. クワ科

樹木の高さ5から12m

樹皮は灰褐色で浅く縦に裂ける。

葉は長さ6から15cmで質は薄く表面はざらつき裏面に細かい毛がある。葉の縁には粗い鋸歯があり葉は不規則に浅くまたは深く裂けるがときに裂けない葉もある。

雌雄異株で尾状花序。雄小花は花被片4個、雄しべ4個。雌小花は花被片4個、雌しべ1個柱頭は深く2裂する。

花期は6から7月

果実は赤色で後に黒色に熟し長さ楕円形から球形の集合果となる。

用途は公園樹、街路樹、器具材

18 シウリザクラ シウリ桜 学名 *Prunus ssiori* Fr. Schm. バラ科

樹木の高さ20m

樹皮は灰褐色で古くなると縦に裂ける。

葉は長楕円形で先は細くとがり長さ5から15cm、基部は心形、縁にのぎ状の細かい鋸歯がある。

花は白色で径1cm内外、花は5数性で萼片の先は細かく裂けている。花序の下方に1～4個の葉がつく。

花期は6月

果実は黒色に熟し径8から10mm

用途は器具材、彫刻材

19 キタコブシ 15項に同じ

20 ハルニレ 14項に同じ

21 ハルニレ 14項に同じ

22 クロビイタヤ 1項に同じ

23 エゾヤマザクラ 蝦夷山桜 学名 *Prunus sargentii* Rehder バラ科

樹木の高さ20m 太さ50から80cm

樹皮は暗褐色で皮目は横に並び若い枝は紫褐色で光沢があり横長の皮目がある、小枝はやや太い。

葉は倒卵状楕円形から楕円形で長さ8から15cmで先は細く伸びる。蜜腺は葉柄の上部にある。

花は淡紅色で径3～4cmで総柄はなく花は散形状に1～3個つき花柄は無毛。総包の鱗片の腹面には褐色の長毛があり赤褐色。

花期は5月

果実は球形で黒褐色に熟し径5から7mm

用途は庭園樹、公園樹、街路樹、家具材、彫刻材

24 クロビイタヤ 1項に同じ